

## 他社ケータイに絵文字が送れる新機能を導入

～メッセージングの新たなボーダーを越えるボーダフォン～

ボーダフォン株式会社(本社:東京都港区、社長:ビル・モロー)は、第3世代携帯電話のメールサービスで提供しているMMS(マルチメディアメッセージングサービス)に、新たに「絵文字自動変換機能」を2005年11月1日(火)より追加します。これにより、特別な手順など一切不要で、ボーダフォン携帯電話から他社携帯電話に絵文字入りのEメールを送信できるようになります。

現在、携帯電話で使用されている絵文字は各社とも独自の仕様となっているため、当社から他社携帯電話に絵文字入りEメールを送信することはできませんでした。「絵文字自動変換機能」は、他社携帯電話に絵文字入りEメールを送信する際に、当社メールサーバーで自動的に他社絵文字コードに変換して送信する新しい機能です。これにより、ボーダフォン携帯電話から送信された絵文字は、受信側の携帯電話で表示可能な絵文字に変換され、他社携帯電話のお客さまに絵文字入りEメールを受信していただけるようになります。

「絵文字自動変換機能」は、申し込みや利用料は不要で、従来通りボーダフォン携帯電話にMMSを作成・送信する場合とまったく同じ手順で利用可能です。また、絵文字の変換にあたっては、各社が提供している絵文字のデザイン上の相似性を重視して変換します。なお、対応する絵文字がない場合、テキストで代替可能な絵文字に関しては、テキストで表示します。\*

ボーダフォンには、<sup>スカイウォーカー</sup>「Sky Walker」や「写メール」等のメッセージングサービスで新たなコミュニケーション環境を創造してきた歴史がありますが、この「メッセージング」を当社のコアと位置づけております。今回の新機能は、この「メッセージング」領域における“新たなボーダーを越える”取り組みの一環です。






































「絵文字自動変換機能」の絵文字変換イメージは、別紙をご参照ください。

※一部変換されない絵文字があります。

以上

- 「絵文字自動変換機能」は、MMSに対応したVodafone 90x・80x・70xシリーズ(802SEを除く)でご利用いただける機能です。
- Sky Walker、写メールは、ボーダフォン株式会社の登録商標です。
- Vodafone およびスピーチマークデバイスは、Vodafone Group Plc の登録商標または商標です。

<ボーダフォン「絵文字自動変換機能」絵文字変換イメージ例>

送信元 ボーダフォン	送信先	
	au/ツーカー	NTTドコモ
		
		
		
		
		
		
		
		
		
		
		[m(_ )m]
	[ココ]	[ココ]
		=
		=

テキスト代替例

対応絵文字なし例

その他のすべての絵文字変換イメージは、当社ホームページにてご確認いただくことができます。

URL <http://www.vodafone.jp/emoji/>